

- 問1 古代文明が共通して大河の流域で発達した理由と、その社会の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
1. すべての文明において碁盤の目状の計画的な都市が建設され、海岸沿いの交易によって得た富を使い、市民による民主的な議事堂を建設した。
2. 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。
3. 山岳地帯の厳しい自然環境に適応するため、牧畜を中心とした生活を送り、文字を持たずに口伝のみで法律や歴史を伝承した。
4. 赤道周辺の熱帯地域において、自然の産物を利用した狩猟採集を行い、すべての住民が平等に暮らすための巨大な宮殿を建設した。
- 問2 チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明では、粘土板に葦（あし）の茎などを押し付けて、楔（くさび）のような独特な形を組み合わせた文字が使われていました。この文字の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. ヒエログリフ 2. 甲骨文字 3. 楔形文字 4. アルファベット
- 問3 1789年に勃発したフランス革命の過程で採択され、近代民主主義の基礎となった宣言があります。この宣言の第1条で「人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」と記され、第3条で「すべての主権の根源は、本質的に国民にある」と示されている文書の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)
1. 独立宣言 2. マグナ・カルタ 3. 権利の章典 4. 人権宣言
- 問4 次のア～エに示す歴史的事象について、発生した年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。
ア：渡来人によって須恵器の作製技術が伝えられた。 イ：聖武天皇の遺品などが正倉院に納められ、天平文化が栄えた。
ウ：足利義満によって明との間で勘合貿易が開始された。 エ：豊臣秀吉による朝鮮侵略の際、連れてこられた陶工により陶芸技術が広まった。
(2025年 岩手県公立入試 類似)
1. ア→イ→ウ→エ 2. イ→ア→エ→ウ 3. イ→ウ→ア→エ 4. ア→ウ→イ→エ
- 問5 15世紀末のヨーロッパで作られた地球儀には描かれていなかった南アメリカ大陸で、独自の発展を遂げたインカ帝国の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
1. 大西洋と地中海を結ぶ交易の中継地として、鉄製の武器や馬車を用いることで広大な領土を支配する中央集権国家を築いた。
2. ユカタン半島を中心に、高度な天文学や数学を発達させ、独自の象形文字や精密な暦を使用する都市国家を形成した。
3. アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。
4. メキシコ高原を中心に、巨大なピラミッド型神殿を持つテノチティランを首都として栄えたが、スペイン人に滅ぼされた。
- 問6 アフリカ州の多くの国で見られる、緯線や経線に沿った「直線的な国境線」について、その特徴を説明した記述として正しいものを次の中から選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
1. 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。
2. 自然国境と呼ばれ、大規模な農地開発を行うために地形に合わせて人工的に整えられたものである。
3. レアメタルなどの地下資源が地層に沿って直線状に埋蔵されているため、その分布に合わせて引かれた。
4. アフリカ諸国が独立する際、民族紛争を避けるために伝統的な居住区を尊重して引いた線である。
- 問7 石の柱に刻まれた「ハンムラビ法典」には、くさび形文字で「目には目を、歯には歯を」という原則が記されている。このように、法律を文字として記録し、公開した目的として最も適切なものはどれか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 文字を読めない民衆のために、刑罰の内容を絵で分かりやすく示すため
2. 他国との貿易において、商品の価格や取引のルールを共通化するため
3. 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため
4. 特定の神官階級にのみ法律を伝え、民衆を秘密裏に支配するため
- 問8 古代文明の文化や技術に関する記述のうち、古代エジプト文明について述べたものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻み、それを用いて国家の重大な事柄を占う政治が行われた。
2. 月の満ち欠けに基づいた暦が使用され、粘土板には楔（くさび）のような形の文字が書き残された。
3. インダス川流域で発達し、印章などに独自の文字が刻まれたが、現在もその多くは解読されていない。
4. 農作業の時期を把握するために太陽の動きに基づいた暦が作られ、神殿の壁などには神聖文字が刻まれた。
- 問9 古代文明における文字の記録方法と、その文明が成立した地理的条件の組み合わせとして、メソポタミア文明について正しく述べたものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
1. 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。
2. 川の周辺で採れる石に、主に商業活動の記録として、動物や人物の姿を彫り込んだ。
3. 河畔に自生するパピルスという植物から紙のようなものを作り、そこに鳥や蛇などを模した文字を書いた。
4. 古い道具として、亀の甲羅や牛の骨を使い、そこに複雑な線を組み合わせで刻んだ。
- 問10 日本の古代文化において、遠く離れたギリシャ文化の影響が指摘されることがあります。法隆寺の建築様式や金堂壁画に見られる、ギリシャ文化とオリエント文化が融合した文化の影響について、その伝播の経緯を説明したものとして適切なものを選んでください。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. アレクサンドロス大王の遠征を契機に生まれた文化が、中央アジアの仏教美術に取り入れられ、シルクロードを経て日本へ伝わった。
2. 唐の時代に完成した水墨画の技法が、ギリシャの遠近法と偶然一致したことで、日本の寺院建築の装飾として採用された。
3. 十字軍の遠征によってヨーロッパに伝わったオリエントの技術が、大航海時代の宣教師によって飛鳥時代の日本へ紹介された。
4. 遣隋使や遣唐使が地中海沿岸まで直接渡航し、古代ギリシャの写実的な彫刻技法や絵画技法を直接日本に持ち帰った。
- 問11 紀元前16世紀頃に中国の黄河流域で興った、現在確認されている中で中国最古とされる王朝の名前として正しいものを選びなさい。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 隋 2. 殷 3. 漢 4. 周
- 問12 古代中国の歴史に関する記述のうち、当時の政治の仕組みと文字の関わりについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
1. 漢の時代に紙が発明されたことで、それまで骨に刻まれていた文字はすべて廃止された。
2. 秦の始皇帝は、各地でバラバラだった甲骨文字を統一し、中央集権体制を整えた。
3. 殷王朝の王は古い結果を亀の甲羅などに刻ませ、その神意に基づいて政治を行った。
4. 周の時代には、青銅器に刻まれた文字が古い道具として一般庶民の間で普及した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。	大河の周辺では、定期的な氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用した農耕が可能でしたが、大規模な治水や灌漑を行うには多くの人々を組織化する強力な指導者が必要でした。こうして誕生した国家の王は、自らの権力を示すために神殿や宮殿を建設し、徴税や行政の記録、法律の公布などの必要性から文字を発明して使用しました。
問2	答え 3 楔形文字	メソポタミア文明では、川の流域で入手しやすかった粘土を板状にし、そこに植物の茎などを押し当てることで記録を残しました。この時についた跡が「くさび」の形に見えることから、楔形文字と呼ばれます。甲骨文字は中国文明、ヒエログリフはエジプト文明で使われた文字です。
問3	答え 4 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問4	答え 1 ア→イ→ウ→エ	アの渡来人と須恵器は古墳時代、イの正倉院と天平文化は奈良時代、ウの勘合貿易は室町時代、エの朝鮮侵略と陶工は安土桃山時代の出来事です。したがって、年代の古い順に並べるとア（古墳時代）→イ（奈良時代）→ウ（室町時代）→エ（安土桃山時代）となります。
問5	答え 3 アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。	インカ帝国は標高の高いアンデス山脈に位置していたため、限られた土地を有効に活用する段々畑の技術や、地震にも耐えるほど精巧な石造建築が特徴です。メキシコ高原で栄えたのはアステカ文明、ユカタン半島で栄えたのはマヤ文明であり、地理的条件や文明の特色によって明確に区別されます。
問6	答え 1 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。	アフリカの国境線の多くは、かつての植民地支配時代にヨーロッパの列強諸国が引いた境界線をそのまま引き継いでいます。これを「数理的境界」とも呼びます。現地の民族分布や歴史的経緯を無視して一方的に境界が定められたため、本来は一つのまとまりであった民族が複数の国に分断されるといった事態を招きました。これが現代においても、特定の民族が住む地域に埋蔵されるレアメタルなどの資源争奪戦と結びつき、深刻な対立を引き起こす背景となっています。
問7	答え 3 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため	ハンムラビ王は、メソポタミアを統一した際、それまでバラバラだった慣習やルールを「成文法（文字に書かれた法律）」としてまとめました。誰の目にも見える形で法律を提示することで、公平な裁判の基準を示し、王の権威のもとで社会秩序を安定させる狙いがありました。
問8	答え 4 農作業の時期を把握するために太陽の動きに基づいた暦が作られ、神殿の壁などには神聖文字が刻まれた。	古代エジプトは「ナイルのたまもの」と称されるように、川の氾濫がもたらす肥沃な土壌によって農業が発展しました。そのため、氾濫の周期を正確に捉える太陽暦の発達は生存に直結する重要な技術でした。神聖文字（ヒエログリフ）は、パピルスという植物から作られた紙に書かれるほか、石碑や神殿に刻まれて記録として残されました。他の選択肢は順に、メソポタミア文明、中国文明、インダス文明の説明です。
問9	答え 1 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。	メソポタミア文明が誕生した地域は、チグリス川・ユーフラテス川の氾濫によって堆積した肥沃な土壌が特徴です。石材や紙の原料が手に入りにくかった一方で、豊富に存在する泥（粘土）を記録媒体として活用する知恵が生まれました。この粘土板にくさび状の跡をつけることで、天体の観測記録やハンムラビ法典などの法規、商業取引の記録などが後世に残されることとなりました。
問10	答え 1 アレクサンドロス大王の遠征を契機に生まれた文化が、中央アジアの仏教美術に取り入れられ、シルクロードを経て日本へ伝わった。	ヘレニズム文化は、ギリシャ文化が東方へと広がる中で現地の文化と混ざり合い、ガンダーラ美術などの仏教美術に大きな影響を与えました。これが中国や朝鮮半島を経由し、仏教とともに日本へ伝わったため、法隆寺の金堂壁画や柱の膨らみ（エンタシス）などに、遠く離れたギリシャ文化との共通点が見られることになりました。これは当時の日本が国際的な文化交流のネットワークの終着点であったことを示しています。
問11	答え 2 殷	中国の文明は大河の流域で発達しました。その中でも黄河流域では紀元前16世紀頃にこの王朝が成立し、青銅器の使用や、神意を問う占いによる政治が行われていました。後に続く周や、広大な帝国を築いた漢、中国を再統一した隋よりも古い時代にあたります。
問12	答え 3 殷王朝の王は占いの結果を亀の甲羅などに刻ませ、その神意に基づいて政治を行った。	古代の殷王朝では、王は宗教的な権威を背景に政治を行う「神権政治」を展開していました。王が占いによって神の意思を確認し、その内容を記録したものが甲骨文字です。これは単なる記録媒体ではなく、王の支配の正当性を示す重要な役割を担っていました。後に秦の始皇帝が統一したのは文字の書体（小篆など）であり、甲骨文字そのものではありません。